

西郷 広報

8月 1日

平成16年(2004)

No.404

—毎月1日・発行—

■ごみを無くして住みよい環境を作る……2～3

■議会報告……4～5

Main Contents



うまくつれるかな？

村立西郷幼稚園で夕涼み会が行われました。(7月23日)

※ 広報「西郷」の題字は、西郷村総合美術展「書」の部門で村長賞を受賞した越前六郎さん(原中)が書いたものです。



ごみから資源へ リサイクルを考えよう



▲ 4月から稼働したリサイクルプラザ

村における家庭ごみの排出量は、年々増加傾向にあることから、改めて住民一人ひとりが生活の在り方を見直しごみについて考えなければなりません。

ごみを減らす方法の一つとして、リサイクルがあります。普段何気なく捨てている空き缶や空きびん、ペットボトルは、資源として再利用ができます。

西白河地方衛生処理一部事務組合では、本年四月から稼働したリサイクルプラザで、

ごみの減量化・
リサイクルを学ぶ



▲工房でガラスの加工を行う優希さん

「第十二回ごみ減量親子研究会」が七月二十三日(金)に開催されました。西郷村から

は、熊倉小学校四年生の伊藤優希さん、一年生の創志くんとお母さんの三人が参加していました。

リサイクルプラザ二階にあるガラス工房でごみとして収集されたガラスびんを使ってリサイクル体験をしました。

職員に教わりながら千百度の電気炉で暖め、自分のイメージする形に手や器具を使い、広げたり伸ばしたりしながら花びんを制作しました。

午後は、リサイクルプラザ探検や、焼却施設のクリーン

「ごみ減量親子研究会」を実施しています。

ごみがどのような処理過程で資源に変わるのか、ごみの減量化・リサイクルの必要性を施設見学や体験とおして学習できます。

は、熊倉小学校四年生の伊藤優希さん、一年生の創志くんとお母さんの三人が参加していました。

センターの煙突に登るなどの施設見学をして研究会を終りました。

廃棄物を取り巻く環境は、容器包装リサイクル法はもとより、家電リサイクル法、パソコンリサイクル法が施行されるなど、循環型社会の形成に向け積極的に行われています。

参加した伊藤さんにお話を伺いました！

「リサイクルプラザは、何回か利用したことがありますが、2階に研修施設やガラス工房などの体験学習の場所があることは今回初めて知りました。ごみに関しては、スポーツ少年団などで、廃品回収をとおして以前から関心を持っていましたが、研究会でリサイクルの仕組みを知り家庭からびんやペットボトルを出す時には、洗浄して選別しリサイクルがしやすいようにしていきたいと思います。」



村内総ぐるみ一斉清掃が七月四日(日)、村民約四千五百人が参加して行われました。

朝早くから道路や河川の草刈り、側溝の土砂上げ、投棄された空き缶・空きびん回収に汗を流しました。各行政区から出されたごみは、ボランティア袋等で空き缶・空きびん約六七〇袋、土砂八〇〇袋、可燃ごみ三二〇袋にもなり、その他に電気製品や自転車、タイヤ等の粗大ごみが多数回収されました。



第29回村内総ぐるみ 一斉清掃実施

村内のあちこちに捨てられたたくさんのごみが、参加された皆さんの協力で一掃され、美しい環境になりました。

皆様のご協力により村内に不法投棄されたごみは年々減っていますが、リサイクル料金のかかる冷蔵庫やテレビなどの家電製品が投棄されるケースが増えています。

自分で使ったものは、最後まで自分の責任で処理し、普段の生活のなかでごみが少しでも減るよう、出さないよう一人ひとりが注意することが、美しい環境を守る第一歩です。

ごみを無くして住みよい環境を作る

不法投棄について

村議会報告

平成十六年第二回定例会（平成十六年六月九日～十六日）が開かれました。

定例会では、条例の改正や平成十六年度補正予算など村長提出議案十議案、他報告等三件、議員提出議案五議案が提出され、いずれも原案どおり可決されました。

議決された議案の主な内容についてお知らせします。

第二回定例会

村長提出議案

の一部を改正する条例（可決）
平成十六年度の国民健康保険特別会計の適正な財源の確保を図るため、所要の改正をしようとするものです。

▽専決処分の承認を求めることについて（専決第二号）（承認）
西郷村税条例の一部改正について承認を求めようとするものです。

▽土地の取得について（可決）
経営体育成基盤整備事業熊倉地区実施に伴い、西郷村立西郷第一中学校校庭拡張事業



▲西一中校庭の拡張予定地

▽専決処分の承認を求めることについて（専決第三号）（承認）
西郷村国民健康保険税条例の一部改正について承認を求めようとするものです。

▽西郷村国民健康保険税条例

報告

▽平成十五年度西郷村繰越明許費に係る繰越計算報告について

諮問

▽白河地方土地開発公社経営状況報告について
白河地方土地開発公社理事長から報告があったため、地方自治法第二四三条の三第二項の規定に基づき報告するものです。

▽人権擁護委員候補者の推薦について（可決）
人権擁護委員小松毬男氏は、平成十六年六月三十日をもって任期満了となりますが、再度、候補者として推薦したいため、議会の意見を求めるものです。

補正予算

補正予算とは、年度の途中

一般会計・特別会計

会 計	補正額	総 額
一 般 会 計	22,144 千円	6,392,394 千円
国民健康保険特別会計	△ 75,128 千円	1,310,503 千円
老人保健特別会計	37,972 千円	1,352,931 千円
公共下水道事業特別会計	△ 7,815 千円	868,073 千円
農業集落排水事業特別会計	10,433 千円	396,322 千円

で、状況の変化により、事業費を変更する必要が生じたとき、当初予算に変更を加える予算をいいます。
今回提出された補正予算は全て原案どおり可決され、別表のとおりとなりました。

一般会計予算の主な事業
畜産環境保全施設緊急整備事業 二一、五〇〇千円
福島県緊急雇用創出基金事業堀川ダム甲子高原連絡道路環境整備事業 五、一六三千円



▲整備された折口原グランド駐車場

体育施設維持補修工事
六五八千円

議員提出議案

▽国民健康保険の改善を求める意見書の提出について（可決）

▽三十人以下学級を柱とする教職員定数改善の早期実現を求める意見書の提出について（可決）

▽義務教育費国庫負担制度の堅持と充実を求める意見書の提出について（可決）

▽義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員に対する義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書の提出について（可決）
▽WTO・FTAにおける農業交渉において農林水産業の多面的機能の発揮と食料自給率向上ならびに各国の多様な農林水産業が共存できる貿易ルールの確立を求める意見書の提出について（可決）

動議

▽みなし道路調査特別委員会の設置について
特別委員会を設置し、みなし道路の認定事務について審査するものです。

請願・陳情

第二回定例会に提出された請願は四件、陳情は三件でした。各所管の常任委員会が付託を受け審査し、本会議において次のとおり決定しました。

請願

▽国に国民健康保険の改善を求める意見書を提出することについて（採択）

▽寒冷地手当の「見直し」改善を行わず、改善を求める請願について（不採択）

▽三十人以下学級を柱とする教職員定数改善の早期実現を求める請願書（採択）

▽義務教育費国庫負担制度の堅持と充実を求める請願書（採択）

陳情

▽治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定を支持し、政府に対し意見書の提出を求める陳情書（不採択）

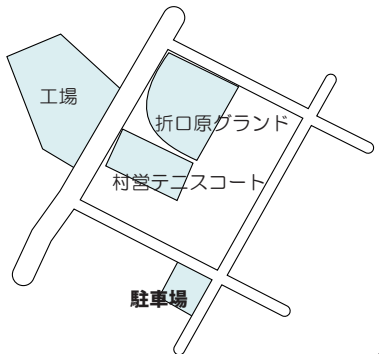
▽WTO・FTAにおける農業交渉において農林水産業の多面的機能の発揮と食料自給

折口原グランド・村営テニスコート 駐車場設置のお知らせ

すでに村民の皆様にご利用いただいております折口原グランド・村営テニスコートの駐車場が狭く大変ご迷惑をおかけしておりました。今回、株式会社長谷川機械製作所の善意により社有地を貸借し、駐車場として設置しましたので、お知らせいたします。

また、折口原グランド・村営テニスコートは村民一人ひとりの施設ですのできれいにご利用いただけますよう心配をお願いいたします。詳細につきましては、生涯学習課までお問い合わせください。

■問合せ 生涯学習課
☎ 25-2371



率向上ならびに各国の多様な農林水産業が共存できる貿易ルールの確立を求める陳情書（採択）

▽国に、義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員に対する義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情について（採択）

村内にあるダムに親しんでもらい理解を深めてもらうため「堀川ダム 2004」が開催されました。

このイベントは、ダムを一般開放して行われ普段目にする事の出来ないダムの裏側の施設やトンネルの見学ができるため毎年たくさんの家族づれが訪れます。

今回も施設見学のほか、ダム湖一周スタンプラリーや魚つかみなどのゲームが行われ、大人も子ども一緒にイベントを楽しんでいました。

ダムから見る景色

7/24



商工会館で平成 16 年度福島県中学校総合体育大会及び小学生・社会人全国大会出場選手激励会が行われました。

県大会や全国大会に参加する選手約 55 名が参加し、村長から激励を受けたあと選手を代表し西一中バレーボール部主将の菊地央芳くんが「力強く戦ってきます。」と誓いの言葉を述べました。

せいせい堂々と

7/20



7/22

もうすぐ泳げるよ

村民水泳教室が 7 月 22 日から村民プールで 4 回にわたり行われました。今回は、村内の小学 3 ～ 6 年生の水泳の苦手な児童を対象に 9 名が参加しました。25 ㍎を泳げることを目標にした子は、泳ぎの基本をマスターしようと水しぶきをあげながら一生懸命バタ足を練習をしました。

教室終了時には、みんな泳げるようになり新たな目標に向かって練習をしていました。



7/18・19

“めざせ東北一”

7 月 18・19 日三春町で開催された第 57 回県総体福島県大会で小田倉ソフトボールスポーツ少年団が初優勝を飾りました。大会は県内各地区の代表 16 チームによって行われ、小田倉スポ少は一、二回戦、準決勝と接戦を勝ち上がり、決勝戦ではいわき代表の泉スポ少との打撃戦を 15 対 8 で制し栄冠を手に入れました。

小田倉スポ少は 9 月に秋田県で行われる東北大会に出場し東北 No. 1 を目指します。

7/15

堀川せせらぎ公園で、「ヤマメ・イワナ稚魚放流」が行われました。放流には、小田倉小学校 1 年生とまきば保育園の年長園児計 110 名が参加しました。

持参したバケツに稚魚をいれてもらった子どもたちは、「元気でね。」と声をかけながら大事そうにそっと川に稚魚を放流していました。



元気に育ってね

力の限り戦いました

第 34 回福島県消防操法競技白河支部大会が、東村の 21 世紀の森運動公園グラウンドで行われました。村の大会で優勝したポンプ車の部、上新田班、小型ポンプの部稗返班が出場し市町村の代表と競い合いました。入賞はできませんでしたが、村の代表として気合いの入った立派な操法を披露し、周りから盛んな拍手が送られました。



7/19

はじめよう 健康生活



の頃は…

良い習慣を身につけて 一生を健康に

子どもの病気のトップは、呼吸器系の病気（かぜ、ぜんそくなど）です。予防には、十分な栄養をとり、普段から規則正しい生活を送ることが一番です。

●かぜを予防し抵抗力をつける

- ※抵抗力を高めるビタミンCや、免疫力をつけるたんぱく質をしっかりとる。
- ※外出後は必ずうがいと手洗いをする。
- ※室内の換気を心がけ、湿度にも気をつける。



の人は…

心にゆとりをもち 人生を楽しみたい

仕事や家事・育児に忙しくなるこの時期は、ストレスや、ストレスからくる暴飲・暴食が原因となる、胃や十二指腸、肝臓などの消化器系の病気に気をつけましょう。ストレスには上手に対処して、健康を守りたいものです。

●ストレスをもちこさない休養を

- ※お酒は適量を守り、友人などと楽しみながら飲む。
- ※質のよい睡眠や、ぬるめのお風呂にゆっくりとつかるなどで、1日の疲れをとる。
- ※自分なりのストレス解消法を持つ。



生涯スポーツの勧め

人生 80 年を介護と無縁の一生を過ごすことが、私たちの一番の願いです。

一般的には、人は、加齢とともに多病化し、勤めを退職する 60 歳代から病院通いが頻繁となり、70 歳代で重篤化、80 歳代で寝たきり、痴ほう・死を迎えるというコースを辿ります。



を過ぎたら…

生活習慣病に黄信号！

高血圧や糖尿病、高脂血症など、生活習慣が原因の病気がこの年代から急増しています。これらの病気は、自覚症状が少なく、放置しているうちに心臓病や脳卒中の引き金になってしまうので注意が必要です。

●早期発見の要 定期健診を受けよう！

- ※指示を守って検査を受け、既往歴、治療状況、家族歴、からだの状態などは正確に伝える。
- ※健診を受けっぱなしにせず、結果に基づいて生活習慣の見直し、改善をはじめる。



の人は…

寝たきりを予防して健康長寿

年をとったら、肩こり・腰痛の他、骨粗しょう症などの筋骨格系および結合組織の病気が増えてきます。中でも、骨粗しょう症の人は、ちょっと転んだだけでも骨折することがあり、そのまま寝たきりになる例も少なくありません。転倒事故にはご注意ください。

●転ばない環境を整えよう

- ※室内は整理整頓し、つまづきやすいものは片付ける。
- ※スリッパ、サンダル、かかとの高い靴などは避ける。
- ※からだは使わないと衰えるので、極力動かす。

●一生自立した生活をするためには

- ①生涯 1 スポーツ
無理のない続けられる運動を見つけましょう。
- ②規則正しい食生活
健康の基礎は毎日の食生活。

スポーツも食生活も日常化が大切です。

生活習慣病 を予防しよう

脳卒中が怖い



高血圧は自覚症状がないまま徐々に進行して、ある日突然、脳卒中や心筋梗塞などをひきおこすため、サイレントキラー（静かなる殺し屋）ともいわれています。健診などで『血圧が高い』といわれたら食習慣を改善し、ストレスをためないようにしましょう。

●血圧値測定の新基準

収縮期血圧（最大血圧）	180	160	140	130	120	理想血圧	80	85	90	100	110
	重症高血圧	中等症高血圧	軽症高血圧	正常高値血圧	正常血圧						
拡張期血圧（最小血圧）											

動脈硬化を招く



血液中のコレステロールや中性脂肪が増えすぎる状態が高脂血症。放置しておくと、動脈硬化を招き心臓病や脳卒中などの病気をひきおこす危険性があります。食事に気をつけ、運動・禁煙など心がけましょう。

●コレステロール値をチェック

総コレステロール	150 ～ 219mg/ dℓ
中性脂肪	150mg/ dℓ
H D L	40mg/ dℓ以上



は全身をむしばむ

食べ過ぎや運動不足などが原因で血糖のコントロールができず、慢性的に血糖値が上昇している病気が糖尿病です。糖尿病は、やがて心臓や腎臓、目、神経などにさまざまな合併症を引き起こします。早めの対応が肝心です。

●血糖値をチェック

*空腹時

正常値	110mg/ dℓ未満
境界型	110 ～ 126mg/ dℓ
糖尿病型	126mg/ dℓ以上

境界型の人は『糖尿病予備軍』ともいわれ、糖尿病の第一歩です。自覚症状はほとんどありませんが、運動や食事の改善をはかることが重要です。



は万病のもと

今、食べ過ぎや運動不足から肥満傾向の人が増えていますが、肥満を防ぎ、適正体重を維持することは健康づくりの第一歩です。

自分の適正体重を知り、太る原因と改善点を見つけましょう。

●食習慣を改善しましょう

- 1日3食を守る
- 食物繊維を多くとる
- よくかんで、ゆっくり食べる
- 寝る直前に食べない
- 朝食・昼食をメインにし、夕食は軽めに

あなたのBMIと適正体重を計算してみましょう

$$\text{BMI} = \frac{\text{体重}}{\text{身長}^2} = \frac{\square \text{ kg}}{\square \text{ m}^2} \div \square \text{ m}^2$$

（例）体重 53kg・身長 155cm の人は
 $53 \div 1.55 \div 1.55 = \text{BMI} \cdot 22$

$$\text{適正体重} = \frac{\text{身長}}{\text{身長}} \times 22 = \square \text{ m} \times \square \text{ m} \times 22$$

（例）身長 155cm の人は
 $1.55 \times 1.55 \times 22 = 52.8\text{kg}$

●あなたのBMIはいくつ？

22	適正体重	生活習慣病になりにくい健康な体重
18.5 未満	やせ過ぎ	抵抗力、体力低下、貧血や骨粗しょう症の危険
18.5 ～ 25	正常域	適正体重に近づけよう
25 以上	肥満	生活習慣病のリスクが高い

シリーズ⑤ 高齢者のための 生活支援

「高齢者食生活改善事業」

■問合せ■

健康推進課 地域福祉係（保健福祉センター内）

☎ 25-3910 ✉ suishin@vill.nishigo.fukushima.jp

今、生活習慣病がとも
も増えています。昔は「成
人病」と呼ばれていました
が、生活習慣のひずみが
原因になっているため、呼
び名が変わりました。人間
は年齢とともに体力も生活
スタイルも変わるため、当
然、必要な栄養状態も変化
していきます。

健康は、食べ物で変わり
やすいものなのです。

高齢者に必要な栄養状態
の知識や、生活スタイルに
見合った食生活は健康維持
には欠かせません。

村では、そんな高齢者
の食生活を応援するため、
「高齢者食生活改善事業」
を実施しています。栄養士
による食の知識や調理実習
を指導しています。

ご本人はもちろんご家族
の参加も歓迎します。
詳しくは健康推進課まで
お問い合わせ下さい。

資格商法

先行きの見えないこの時代「何
か資格を取って生活の助けになれば
。」そう考えていた矢先、一本の
電話が鳴りました。「簡単に資格が
取れますよ。」あなたは、資格商法
にだまされていませんか？

だましのテクニック

自宅や勤務先に「将来の
独立や就職、会社での評価
を高めるために資格をとって
おいたほうがいいと思います
よ。」と電話があり、取得が
難しいのに、簡単に取得でき
るように思わせ、中身が貧弱
な受験教材を高額で売りつけ
ます。

さらにひどい場合は、適当
な民間資格をでっち上げ「将
来国家資格になるので今のう
ち講座を受けておけば無試験
で資格がとれます。」「資格を
とれば仕事を回しますよ。」
といったものであります。
また、「資格商法二次被害

の調査をしています。被害
者名簿にあなたの名前が載っ
ているようですが、執拗な
勧誘でお困りではありません
か。」などと言って、名簿か
ら削除するための手数料を要
求するといったものもありま
す。しかし、お金を払っても
名簿から削除されることはあ
りません。



ポイント

あいまいな返事をする、
教材が送られてきます。きつ
ぱりとした態度で断りましよ
う。また「資料を送ります。」
と言われても応じてはいけま
せん。

教材の販売の場合クーリ
ングオフができます。内容証
明などの文書で行ってください
。悪質な業者は「解約でき
ませんよ。」と言って、クー
リングオフ期間がすぎるまで
連絡をよこさない業者もいる
ので注意しましょう。

もう
だまされない
悪徳商法



問合せ

●商工観光課
●福島県消費生活センター
☎ 024-521-0999

ガンバレ！みんなの

スポーツ少年団

第⑭回 (社)日本空手協会石陽館西郷スポーツ少年団



▲気合いが入ってます



私たちは、空手道を通して、厳
しい鍛錬のもと人格の完成を目的に
日々稽古に励んでいます。
礼節を第一の指導目標に掲げ、挨拶
がきちんとできる子どもを育成し
ていきたいと思っています。

大野 広仁

活動内容
稽古場所 小田倉小学校体育館
稽古日 毎週火・金曜日
稽古時間 午後七時～午後九時

参加者募集

第九回あぶくま水の郷スポーツ大会



第九回あぶくま水の郷スポーツ大会が開催されます。
この大会は、行政区対抗の大会で行われます。近所
の方々とチームを編成して大会に出場し、スポーツを通し
て親睦を図ってみませんか。

開催種目は、軟式野球・ソフトボール・ソフトテニス・
バレーボール・バドミントン・ゲートボール・ゴルフ・
卓球・柔道・グラウンドゴルフ・バスケットボール・ボー
リングの十二種目です。

開催期日は、メインが十月三日(日)ですが、種目によつ
て異なりますので、左記へお問い合わせください。
申込期限は、八月二十日(金)です。各行政区長を通して
お申し込みください。

■問合せ

生涯学習課

☎ 25-2371

information

お知らせと情報

各課直通電話番号

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
総務課	25-1112	企画調整課	25-2943
税務課	25-1113	下水道課	25-2912
住民生活課(住民生活課)	25-1114	会計室	25-2934
	25-2197	議会事務局	25-2980
行政サービスセンター	31-2237	農業委員会事務局	25-2946
健康推進課(保健・国保)	25-1115	西郷村土地改良区	25-1116
(地域福祉・介護課)	25-3910	学校教育課	25-2370
在宅介護支援センター	25-5121	学校給食センター	25-1256
商工観光課	25-2910	生涯学習課	25-2371
農政課	25-1116	水道事業所	25-2962
建設課	25-1117		
	25-1118	代 表	25-1111

●歯科医 休日当番日

8. 8	吉田 歯科医院	(中島村)	☎ 51-1661
8.13	白河みなみ歯科クリニック	(白河市)	☎ 24-3730
8.14	九番町歯科クリニック	(白河市)	☎ 27-3711
8.15	青村 歯科医院	(白河市)	☎ 24-0671
8.22	赤沼 歯科医院	(泉崎村)	☎ 53-2004
8.29	安部 歯科医院	(白河市)	☎ 23-1123
9. 5	大栄歯科クリニック	(白河市)	☎ 22-2833

●小児科医 休日当番日（白河地区）

8. 8	岡崎小児科内科医院	(白河市)	☎ 23-7811
8.15	関 医 院	(白河市)	☎ 23-3003
8.22	関 根 医 院	(白河市)	☎ 27-3060
8.29	樋口小児クリニック	(矢吹町)	☎ 42-2040
9. 5	みうら小児クリニック	(白河市)	☎ 28-1001

●内科医 休日当番日（白河地区）

8. 8	片倉クリニック	(白河市)	☎ 27-2770
8.15	かねこクリニック	(西郷村)	☎ 24-3111
8.22	関 根 医 院	(白河市)	☎ 27-3060
8.29	クリニックおおまち	(白河市)	☎ 23-1110
9. 5	佐藤循環器科内科クリニック	(白河市)	☎ 24-2311

※電話案内 しらかわ救急情報センター ☎ 23-9909
(看護師が電話にて当番医の紹介や当番医以外の専門医等の紹介や場所の案内をします。)

●今月の納税

村 県 民 税 (2 期)
国民健康保険税 (2 期)
介護保険料 (2 期)

8月31日(火)までにお納めください。
※納税は便利な口座振替で

お知らせ

個人事業税納期

個人事業税とは、個人で事業を行っている方に課税される税金です。
個人事業税は、福島県南地方振興局県税部から送付される納税通知書により、最寄りの金融機関から8月31日(火)までに納めてください。
納期限は、第1期分が8月末日、第2期分が11月末日と2回に分けて定められています(税額1万円未満

産業廃棄物中間処理施設設置計画

福島県産業廃棄物処理指導要綱の規定に基づく事業計画書が県に提出されましたので、次のとおりお知らせします。

協議者住所	東京都大田区北糺谷2丁目6番8号	西郷村大字米字連平13番13
協議者名称等	株式会社ヤマシタ 代表取締役 山下雄平	ビルド商事株式会社 代表取締役 梅宮吉男
設置等予定地区	西郷村大字小田倉字堂ノ浦7-2 外5筆	西郷村大字米字連平9番2 外18筆
産業廃棄物処理施設等の種類、処理能力、基数	施設1 産業廃棄物の切断施設(1基) ・80t/日(8時間) 施設2 産業廃棄物の圧縮施設(1基) ・40t/日(8時間)	施設1 廃プラスチック類兼木くず等の破碎・選別施設(1基) ・廃プラスチック 43.89t/日(11時間) ・木くず 68.97t/日(11時間) ・紙くず 37.62t/日(11時間) ・繊維くず 15.04t/日(11時間) ・金属くず 141.70t/日(11時間) ・ガラスくず等 125.40t/日(11時間) 施設2 木くずの破碎施設(1基) ・59.4t/日(11時間) 施設3 がれき類の破碎施設(1基) ・80t/日(8時間) 施設4 廃プラスチックの溶融固化施設(1基) ・0.32t/日(8時間) 施設5 廃油の再生施設(1基) ・0.6m ³ /日(24時間)
産業廃棄物の種類	金属くず 廃プラスチック ガラスくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く)及び陶磁器くず	廃プラスチック(自動車等破砕物を除く)、木くず、繊維くず、紙くず、金属くず(自動車等破砕物を除く)、ガラスくず、コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く)及び陶磁器くず(自動車等破砕物を除く) 木くず がれき類 廃プラスチック(廃発泡スチロールに限る) 廃油(廃食用油に限る)(これららのうち特別管理産業廃棄物があるものを除く)

職場でのトラブル解決を

お手伝いします 総合労働相談コーナー

福島労働局では、「総合労働相談コーナー」を県内5ヶ所に設置し、解雇、労働条件、募集・採用、男女均等取扱い、セクシュアルハラスメントなど、労働問題に関するあらゆる分野について、総合労働相談員が労働者・事業主からの相談をお受けし、紛争の自主的な解決を促進するための援助を行っています。

また、個別労働関係紛争に關して当事者から援助を求められた場合には、「労働局長の助言・指導」や「紛争調整委員会によるあっせん」により、解決に向けて福島労働局が無料でお手伝いをします。

職場でのトラブルにお悩みの方、トラブルの発生が心配な方、人事・労務等で疑問をお持ちの方などは、お気軽にお問合せください。

■問合せ

郡山総合労働相談コーナー

■問合せ 住民生活課

県南地方振興局 環境グループ

☎ 23-11421

〒963-8025

郡山市桑野2-1-18

☎ 024-922-1370

(郡山市うつくしまジョブパーク内)

☎ 024-925-0880

国民年金の集合徴収

国民年金保険料の納付相談および保険料収納を目的として、集合徴収を実施します。

●日程 9月12日(日)～13日(月)

●時間 10時～16時

●場所 文化センター

■問合せ

福島社会保険事務局白河事務所

☎ 27-4161

きつとみつかる、自分の未来

福島県就職サポートセンター

「希望の仕事がなかなか見つからない。」「自分の適性を知りたい。」「就職活動ってどうするの。」などの就職についての疑問質問について相談やアドバイスをしております。

●利用時間 平日8時30分～17時

■問合せ

福島県就職サポートセンター

除く。また、一定の条件を満たしたものの以外のコイの放流やコイを捨てることなども禁止されました。皆さんのご理解とご協力をお願いします。
なお、大量にコイが死ぬなどの異常を発見した場合はお知らせください。

■問合せ 県内水面水産試験場
☎ 0242-65-2011
http://www.pref.fukushima.jp/suisan/khv-HP/khv-TP.htm

災害用伝言ダイヤルで利用体験

「災害用伝言ダイヤル」とは、大きな災害等が発生した際に被災地域内やその他の地域の方々との「声の伝言板」です。より多くの方々にご利用体験していただこうと「防災とボランティア週間」に合わせて「災害用伝言ダイヤル」を運用します。
なお、実際に災害が発生し、運用する際にはテレビ・ラジオ等でお知らせします。

万が一に備えて「忘れて171? 災害伝言ダイヤル」と覚えてください。

●利用体験期間

「防災とボランティア週間」期間内
8月30日(月)午前9時～

●利用方法 「171」をダイヤルし、聞こえてくるガイダンスに従って操作してください。

●利用料金 発信地域から伝言登録電話番号の地域までの通話料金(通常かける場合と同様)がかかります。

■問合せ 116またはお近くのN
T T東日本支店・営業所の窓口

2004夏ふくしま Uターン・学生等就職フェア

●対象者 県内へUターンを希望さ
れている方、来春卒業予定の大学・
短大・高等専門学校等の学生で、
県内の就職を希望されている方

●日時 8月17日(火)

12時30分～16時

●会場 ビッグアイ7階

(郡山市民プラザ)

■問合せ 福島労働局職業安定部

☎024-528-0366

募 集

記者(ボランティアライター)

写真・ビデオを撮るのが好きな
方、自分の作品(詩など)を発表し
たい方は、ぜひお問合せください。

■問合せ

新白河広域観光連盟事務局

☎22-1145

第33回村民登山大会

●日時 9月23日(木) 秋分の日

●場所 吾妻連峰 ※小雨決行

●参加費 2,000円

(中学生以下は1,000円)

※中止した場合を除き返却しまし
ません。

※参加費の中に入浴料は含まれて
いません。

●時間

6時 文化センター集合・受付・開会式

6時30分 文化センター前出発

9時 登山開始

18時 文化センター到着予定

●参加資格 小学3年生以上(小学
生は保護者同伴)の西郷村民また
は西郷村に職を有する方で体力に
自信のある方。通院中の方及び心
臓疾患等の方はご遠慮ください。
※携帯品・服装等詳しくはお問合せ
ください。

●申込み 8月20日(金)から9月3日

(金)まで、参加費を添えて、文化セ
ンターまでお申込みください。(先
着50名) ※(出)は受付しません。

■問合せ 生涯学習課

第14回西の郷ロードレース大会

●日時 10月24日(日) 雨天決行

受付 7時45分～8時30分

開会式 8時30分

アトラクション 9時

開会式終了後競技開始

●主会場 西郷村民野球場周辺

☎25-5935

●参加料 親子:2,500円

一般:2,000円

高校生:1,000円

中学生:700円

小学生:500円

●申込方法 文化センターに備え付
けの申込用紙に、必要事項を記入
の上、参加料を添えてお近くの郵
便局より申込んでください。

●応募締切 9月17日(金)(消印有効)

■問合せ 生涯学習課

新生・福島大学のシンボルマーク

●応募資格 県内外を問わずどなた
でも

●応募規定 福島大学の理念、地域
と福島大学を表わした新生福島大
学に相応しい学章(シンボルマー
ク)。1枚に1作品、A4版ケン

教室・講座

精神障がいの方の家族教室

精神の障がいを持つ方(主に統合
失調症の方)のご家族を対象に勉強
会を行います。

今年度は「県南保健福祉事務所」

と「生活支援センターころん」の
共催により、5回コースで行いま
す。一緒に悩み、考えることによっ
て、こころの荷をおろしませんか?

●日時 第1回 8月25日(木)

第2回 9月15日(木)

第3回 10月20日(木)

第4回 11月24日(木)

第5回 12月15日(木)

各日13時30分～15時30分

●場所・申込先

生活支援センターころん

●申込期限 8月18日(木)

■問合せ

県南保健福祉事務所障害者支援チーム

☎22-5649

生活支援センターころん

☎54-1115

ト紙に12センチ×12センチのサイズの枠内
に描く。天地を明示すること。作
品裏面に応募者氏名を明記。自
作・未発表のものに限る。

●応募方法 1作品ごとに、応募用
紙に「作品の説明」、「制作意図」、
「あなたと福島大学または福島県
との関わり」について記入のうえ
作品とともに送付。ひとり何点で
も応募可。

●応募条件

①応募作品は、返却しません。

②応募に要する経費は応募者負担
とします。

③採用作品にかかる著作権は、福
島大学に帰属します。

④採用作品について、一部補作す
る場合があります。

●その他 採用作品は、学旗、出版
物、広報事業、印刷物等を使用

●応募締切 8月20日(金)(消印有効)

●発表 9月中旬予定 入賞者本
人に通知

●賞 最優秀賞 1点 賞金20万円

優秀賞 2点 賞金5万円

(高校生以下の場合は、賞金相当
額の図書券)

●選考 福島大学広報委員会

■応募・問合せ

福島大学地域連携推進室企画広報係

試 験

福島県職員等採用候補者試験

●試験の種類

福島県職員(資格免許職)

福島県職員(高校卒程度)

福島県市町村立学校栄養職員

福島県市町村立学校事務職員

●受付期間 8月9日(月)～20日(金)

●試験日(第1次試験) 9月26日(日)

●合格発表日 10月20日(木)

※詳しい内容については試験の種類
ごとの試験案内をご覧ください。

●受験案内・申込書の入手方法

○直接取りに行く場合

県南地方振興局企画商工部

白河市昭和町269

☎23-1503(直通)

○郵便で請求する場合

封筒の表に赤で「○○請求」と

書き、140円切手を貼った宛先明記

の返信用封筒(角形2号)を必

ず同封して、福島県人事委員会事

務局あてに送付してください。な

お、受付締切間際に請求すること

はご遠慮ください。

○インターネットから取得する場合

料理コンテスト

●応募料理 お米・豆類・野菜・こ
んにゃくを使った料理

●応募資格 県南地方(白河市・西

白河郡・東白川郡)にお住まいで、

次の応募ができる方

小学生とお母さんまたはお父さん

ペアで参加

小学生とおばあちゃんまたはおじ

いちゃんペアで参加

●応募方法

①申込用紙に必要な事項(連絡先・

レシピなど)を記入してください。

②料理の写真も一緒に送ること。

③応募者の写真。ペアで写っている

もので上半身。

④郵送・メールでお申込みください。

●締め切り 8月31日(消印有効)

●一次審査 専門家により書類審査

を行い10点を選考します。9月17

日(金)までに本人に連絡します。



福島県のホームページの「情報ボックス」の中にある「試験」を選択し、タイトル「平成16年度県職員等採用候補者試験」の欄の「各種受験案内を参照」を選択すると「県職員等採用候補者試験受験案内・申込書」一覧が表示されますので、この中から必要な受験案内、受験申込書及び受験票（はがき）をダウンロードした後、A4版白色の用紙にプリントアウトしてください。

なお、申込書及び受験票（はがき）はプリントアウトしたものが使用できます。

■問合せ

福島県人事委員会事務局

採用給与グループ

〒960-8681

福島市杉妻町2-16

（福島県庁西庁舎3階）

☎ 024-521-7590

福島県庁内郵便局私書箱25号

☎ <http://www.pref.fukushima.jp/>

海上保安大学校学生

●受付期間

8月26日(木)～9月7日(火)（消印有効）

平成16年度自衛官（学生）

募集種目	採用予定数 ()= 女子外数	受付期間	1 次 試 験				受験資格 H17.4.1現在
			月日	時間	場 所	試験科目	合格発表
一般曹候補学生	陸 365(35) 海 185(15) 空 245(25)	8/2(月)～ 9/8(水)	9/18(土)	PM	サンフレッシュ 白河等 6ヶ所	国語Ⅰ・Ⅱ 数学Ⅰ、英語Ⅰ 作文(700字程度)	10/4(月) 18歳以上 24歳未満 S56.4.2～ S62.4.1
曹候補士	陸 1730(120) 海 835(65) 空 540(50)			AM		国語Ⅰ・Ⅱ 数学Ⅰ、英語Ⅰ 作文(700字程度) 適性検査	
2等陸海空士	男子 全国 7550 東北 975 福島 200		9/16(木)		サンフレッシュ 白河等 6ヶ所	国語 数学 社会 作文 適性検査	全員 2次へ 18歳以上 27歳未満 S53.4.2～ S62.4.1
	女子 全国 740 東北 90 福島 20		9/26(日)		福島市民会館 日大工学部		
航空学生	海 70(若干名) 空 70(若干名)		9/23(木)		日大工学部	国語Ⅰ・Ⅱ 数学Ⅰ・Ⅱ 英語Ⅰ・Ⅱ 理科 or 社会 1科目選択 適性検査	10/8(金) 18歳以上 21歳未満 S53.4.2～ S62.4.1 高卒以上(見込)

■問合せ 住民生活課

福島地方連絡部白河募集事務所 ☎ 24-0372

●受験資格

昭和59年4月2日以降に生まれた者
高等学校（中等教育学校を含む）
を卒業した者及び来春卒業見込み
の者
高等専門学校の第3学年の課程を
修了した者及び来春修了見込みの
者

●採用予定人数 約45名

●試験日（第1次試験）

10月30日(土)・31日(日)

●試験地 全国38箇所

●申込用紙の請求方法 郵便で申込

用紙を請求する場合は、封筒の表
に赤字で「海上請求」と書き、宛
先明記の返信用封筒（角形2号）

■問合せ・請求

福島海上保安部 管理課

〒971-8101

いわき市小名浜字辰巳町38番地

☎ 0246-53-7112

●善意
ありがとうございました。

◎西郷村に寄付された方々をご紹介します。

▼グランディ那須白河ゴルフクラブ36

（七月五日、村民ゴルフ大会チャ
リティー金を教育振興のため）

チャリティー金 四〇、〇〇〇円
参加者チャリティー金 三五、〇〇〇円

▼菊池公男さん 【鶴生】

（七月五日、故菊池忠雄氏の遺志
として福祉事業のため）

一〇〇、〇〇〇円

▼眞船勝美さん 【小田倉】

（七月十二日、故眞船ノブ氏の遺
志として教育事業のため）

一〇〇、〇〇〇円

▼新山正隆さん 【小田倉】

（七月十四日、転勤による御礼と
して）

五〇、〇〇〇円

行事

2004年8月
August

カレンダー

●今月の顔

稚魚放流 (7/15)

に来ていた子どもたちです。

日	月	火	水	木	金	土
1 村民水泳大会 (9:00 村民プール) あそびの学校「海の万華鏡」 (13:00 受付 ジャスコ白河西郷店)	2 	3 クッキング教室 (9:00 文化センター) パパとママの子育て講座 (9:30 保健福祉センター)	4 小学校英語学習研修 (9:00 西二中) おはなし会 (10:00 文化センター) 3才児健康診査 (13:00 保健福祉センター) 花火盆踊り大会 (19:00 太陽の国野球場)	5 小学校英語学習研修 (9:00 西二中) 寿学級趣味の講座 (10:00 村内) 6〜7ヵ月児健康相談 (9:30 保健福祉センター) 中学生海外派遣事業結団式 (18:30 文化センター)	6 	7 第10回西郷ミニバスケフェスティバル開会式 (開会式 9:00 村民体育館) 甲子の里フェスティバル (10:00 甲子の里希望の家) 川谷夏祭り、盆踊り (18:00 川谷)
8 第10回西郷ミニバスケフェスティバル (8:30 村民体育館) 第3回村づくり委員会 (10:00 プレハブ会議室)	9 	10 クッキング教室 (9:00 文化センター) 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活支援センター) 原中・上野原・やまぶき荘盆踊り大会 (19:00 やまぶき荘前庭)	11 ふるさと探検隊 (7:00 阿武隈源流)	12 母子手帳交付・健康相談 (13:00 保健福祉センター)	13 	14 
15 中学生海外派遣出発式 (11:00 文化センター) 英霊の碑参拝 (11:45 英霊の碑)	16 	17 	18 	19 中学生海外派遣帰国、解散式 (15:00 文化センター)	20 	21 クッキング教室 (9:00 文化センター) バスケットボール講習会 (13:00 村民体育館) あそびの学校「ひかりの水族館」 (13:00 受付 ジャスコ白河西郷店)
22 バスケットボール講習会 (9:00 村民体育館) 県民スポーツ大会 (8:00 表郷村) あそびの学校「ゴムパターン遊び」 (13:00 受付 ジャスコ白河西郷店)	23 	24 献血 (13:00 ジャスコ白河西郷店)	25 第2学期始業式 (村立幼稚園・各小中学校) 心配ごとと特別相談会 (13:10 高齢者生活支援センター)	26 母子手帳交付・健康相談 (13:00 保健福祉センター)	27 1才6ヵ月児健康診査 (13:00 保健福祉センター)	28 少年の主張大会 (9:30 文化センター)
29 源流の郷自然観察会 (8:00 文化センター集合)	30 	31 歯科クリニック (幼児 13:00、6才児 13:45 保健福祉センター)	乳がん検診 (指定医療機関) ~ 12/25 (土)			

★西白河郡内の主な行事です (NPO 法人カルチャーネットワーク提供)

- ・ 8/4 アテネオリンピック自転車競技出場壮行会 (白河市文化センター 15:30)
- ・ 8/7 白河関まつり歩行者天国 (白河市天神町・中町・本町 12:00)
- ・ 8/7 花火大会 (羽鳥湖高原レジーナの森 20:00)
- ・ 8/7 やぶき夏祭り (矢吹駅西口・駅前通り 13:00)
- ・ 8/8 白河関まつり納涼花火大会 (阿武隈川河川敷 19:40)

- ・ 8/11 ~ 25 公民館写真クラブ展 (マイタウン白河 9:00)
- ・ 8/14 中山義秀を偲ぶ・懐かしの映画会 (中山義秀記念文学館 14:00)
- ・ 8/16 浅川町花火大会 (浅川町町民グラウンド 19:00)
- ・ 8/21 県民の日無料解放 (中央体育館・国体記念体育館・市民プール 9:00)
- ・ 8/21 釈迦堂川全国花火大会 (JR 須賀川前河川敷 19:00)
- ・ 8/26 ~ 9/3 平成10年8月末豪雨水害写真展 (マイタウン白河 9:00)
- ・ 8/29 秋の婚礼展示会 (サンルート白河 10:00)

誌上天然色作品展

（村内の小・中学校の児童や生徒のみなさんの作品を紹介しています。）

美術

「絵文字（蜂）」



川谷中学校二年
児山 光弘



美術担任の近藤幸子先生から一言

絵文字（レタリング）の授業は初めてだったのですが、直線の引き方、曲線、色使いなど、とてもきれいな作品に仕上がりました。

詩

「灰色（グレイ）」



川谷中学校二年
渡辺 幸子

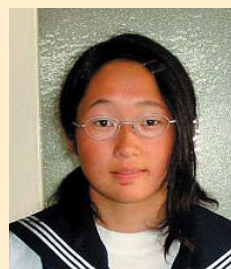
もしもこの世界が白黒になったら
僕は一体何色に染まるのだろう――
もしもこの世界を一色で表せるなら
僕は何色で表すだろう
もしこの世界を染めなおすとしたら
僕は何色に染めるだろう
もしもこの世界の色がだんだん変わっていくなら
僕は何色に染まっていくだろう
もしもこの世界が透明だとしたら
僕は何色に見えるのだろう
もしもこの世界に一筋の希望が流れたら
僕は何色に見えるのだろう
もしもこの世界が白黒になったら

国語担任の熊田真理子先生から一言

思春期の心の中を「色」にたとえることにより、複雑な心境を表現しています。また、反復法が効果的に使われています。

書

「参加」



川谷中学校一年
箭内 里穂



国語担任の熊田真理子先生から一言

一点一面に力強さがあり、実にのびのびと書けています。横に広がりやすい「参加」という字をバランスよくまとめられました。